

令和 6 年度

第 2 回長浜市国民健康保険運営協議会

会 議 録

令和 7 年 2 月 6 日（木） 午後 3 時から

長浜市役所本庁 3 階 3－B コミュニティールーム

令和6年度 第2回長浜市国民健康保険運営協議会 会議録

- 1 日 時 令和7年2月6日（木）午後3時～午後3時50分
- 2 場 所 長浜市役所本庁3階 3-Bコミュニティールーム
- 3 出席者 [被保険者を代表する委員] 3名
川崎香委員、服部貴美代委員、西島かおる委員
- [保険医または保険薬剤師を代表する委員] 4名
米澤理雄委員、川瀬仁史委員、小倉味穂委員、華房順子委員（WEB）
- [公益を代表する委員] 4名
中嶋利明委員、藤本茂良委員、三橋正樹委員、竹腰陽子委員（WEB）
- [被用者保険等保険者を代表する委員] 1名
原田新一委員
- [市側、事務局職員] 14名
市民生活部 一居部長、上村次長
保険年金課 川嶋課長、津田課長代理、松本副参事、富永主事
滞納整理課 三原課長、西邑副参事
健康企画課 平塚課長
地域医療課 山口課長、宮本主幹
健康推進課 前田課長、勅使河原係長、山田主幹
- 4 欠席者 [被保険者を代表する委員] 1名
大杉三佐子委員
- [被用者保険等保険者を代表する委員] 2名
宇田泰明委員、宮川周一郎委員
- 5 署名委員 米澤理雄委員、三橋正樹委員

6 議事

事務局

本日は、皆様方には大変お忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。
ございます。

定刻になりましたので、ただ今から、令和6年度第2回「長浜市国民健康保険運営協議会」を開催させていただきます。

まず初めに、昨年の7月に被保険者代表の増田委員が辞任されましたので、後任として大杉三佐子様に委員をお願いしておりますので、ご報告いたします。

本日の会議は、WEBでの会議への参加を行えるようご案内させていただきました。今回、WEBで参加していただいています委員の方は、保険医・薬剤師代表の華房委員様、公益代表の竹腰委員様です。

なお、被保険者代表の大杉委員様、被用者保険代表の宇田委員様、同じく被用者保険代表の宮川委員様より、欠席とのご連絡をいただいておりますのでご報告いたします。

また、保険医・薬剤師代表の小倉委員様は、遅れられるとの報告をいただいております。

それでは、会議を開催させていただきます。

本会議につきましては、「長浜市国民健康保険規則」の第4条第4項に、各選出区分それぞれ1名以上の出席があり、かつ、委員総数の過半数の出席がなければ開くことができない旨の規定があります。本日は各区分1名以上で、委員総数15名中12名の出席者がおりますので、開催の要件を満たしておりますことをご報告申し上げます。

また、この「国民健康保険運営協議会」の会議は、長浜市情報公開条例の規定に基づき「原則公開」とさせていただきますのでご了承ください。

なお、本日の傍聴のお申込みは、ありませんでした。

それでは、事前にお送りしております資料の会議次第に従いまして進めさせていただきます。

開会にあたりまして、市民生活部長からご挨拶申し上げます。

部長	(部長あいさつ)
事務局	それでは会議に入らせていただきます。 このあとの進行につきましては、規則第4条第3項によりまして、中嶋会長様に議長をお願いいたします。 中嶋会長様、よろしくお願いいたします。
議長	本日は、ご苦労様です。 皆様のご協力のもと、円滑に会議を進めてまいりたいと思いますのでご協力をお願いいたします。 それでは会議次第の3「会議録署名委員の指名」を行います。 会議録署名委員は長浜市国民健康保険規則第7条において、議長および協議会において定めた2人の委員が署名することとなっておりますので、私の方から指名させていただき、ご承認をいただきたいと思います。よろしいでしょうか。 (異議なし)
議長	それでは、署名委員を、米澤委員さんと三橋委員さんのお二人をお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。 (異議なし)
議長	後日事務局が作成いたします議事録にご署名をお願いします。 続きまして、会議次第4の議事に移りたいと思います。 はじめに(1)の「令和7年度長浜市国民健康保険料率(案)について」、(2)の「令和7年度長浜市国民健康保険特別会計歳入歳出予算(案)について」は関連しますので、事務局から一括して説明をお願いします。 なお、(1)「令和7年度長浜市国民健康保険料率(案)について」は、諮問を受けておりますので、本運営協議会において検討し、答申を提出しますのでよろしくお願いいたします。 それでは、事務局からの説明を受けた後、議論に入りたいと思います。事務局からの説明をお願いします。

事務局 (保険年金課)	・「令和7年度長浜市国民健康保険料率（案）について」 ・「令和7年度長浜市国民健康保険特別会計歳入歳出予算（案）について」 （事務局説明）
議長	ただ今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等はありませんか。 なお、質疑につきましては、一問一答をお願いします。
議長	基金の令和6年度末の残高が2億8千万ということですが、前回の会議で聞いた令和5年度末決算の基金残高が3億5千万だったと思うが、令和6年度の当初予算としてあがっている7千万円を決算として繰り入れる必要があるということですか。
事務局	まだ決算として固まっていないので、今年度の予算として7千万円を計上しています。
議長	令和5年度は、結局基金を繰り入れせずに済んだということもあったと思うので、まだ7千万円繰り入れるかどうかはわからないということですね。 確か前年度までは、令和9年度に原則保険料率を統一しようということで、それを目指して基金を効果的に投入して激変緩和を図るということだったが、令和9年度から3年間は経過措置を認めるということなので、令和9年度ではなく、令和12年度に統一の保険料率にするということで、そこまでを目途に基金を効果的に使っていくということですね。
事務局	はい、現時点の予算的な見解として3年間の猶予期間を活用して、ゆるやかに段階的に統一していくという方向性で計画しています。
委員	今回値上げ幅については3.0%ということですが、他の市町はどのような状況ですか。
事務局	他市町は、上げ幅はまだどこも公表していないので確定していませんが、確認しているところでは値上げや上昇というところがほとんどで、2市町は据置きと聞いていますが、引き下げというところは現段階では確認していません。
委員	比較になりますが、長浜市は高い方ですか、安い方ですか。

事務局	令和6年度の保険料については、県内19市町の内、高い方から7番目です。 令和7年度はまだわかっておりません。
議長	基本的に、保険料率が統一をされていくので、今低いところにいると上げ幅は大きくなりますし、7番目が高いか安いかわかりませんが、徐々にそれを統一に向けて平準化していくということだと思います。据え置きが2市町あるそうですけども、どうしてもどこの市町も上昇ということになるので、上げ幅をどの程度にするか、各市町が財政調整基金にあわせて調整していくということだろうと思います。
議長	他にご質問がないようですので、(1)「令和7年度長浜市国民健康保険料率（案）について」は諮問事項ですので、当協議会としては、資料に書かれているとおり、令和6年度に比べて平均世帯で3.0%引き上げるという意向で答申をさせていただきたいと思います。 なお、答申にかかる文案については、会長の私に一任いただくということでよろしいでしょうか。
議長	(異議なし) ありがとうございます。 それでは、次に(3)「令和7年度長浜市国民健康保険事業計画（案）について」、事務局から説明をお願いします。
事務局 (保険年金課)	・「令和7年度長浜市国民健康保険事業計画（案）について」 (事務局説明)
議長	ただ今、事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問等はございませんか。
委員	9ページの第6表の一人当たりの医療費で、長浜市と県平均を比べた時に、昨年までは長浜市が高いが、令和5年度については県平均を下回っている。何か活動をしたからこうなったのか、何か原因があるのですか。
事務局	滋賀県から提供された資料によりますと、他の市町で医療費が高くなっているところが増えていまして、長浜市も年々増加しているのですが、他に医療費が高い市町がありましたので、県全体として医療費が高くなっているという状

	況でした。
委員	長浜市として何か医療費を減らすという活動の結果という訳ではないのですか。
事務局	国保の事業で医療費適正化の取組を進めているところですが、令和5年度については、他の市町で医療費の高いところがあったという状況です。
議長	結果的に他の市町より高くならなかったということなので、県の平均よりも低いということは、それだけ色んな事業がうまく機能しているのかなと思います。
委員	11 ページの (4) ①特定健診の受診率向上のところですが、今回の令和7年度の事業計画(案)と令和6年度の事業計画と書かれている内容が同じかなと思います。第1回の協議会で特定健診の受診率の向上を図るための取り組みに関して、委員からも意見が出されていたかと思います。受診率の目標は46%に対して35.9%と受診率が低いという結果ということで、特定健診は非常に大事だという意見があったかと思います。他の市町の取り組みを参考にして思い切った施策をとっていただきたいという意見だったと記憶しています。 長浜市の特定健診の受診率は、県平均より低く、19市町の中で18番目という状況だったと思います。取り組みの内容については、毎年検討されていると思いますが、ぜひ、他の市町の取り組みを参考にしながら、効果的な取り組みがあればチャレンジして取り組んでいただきたいと思います。予算の関係もあるかと思うので、今後に向けてご検討いただければと思います。
事務局	確かに、受診率は滋賀県下でも低い方ですので、健康推進課と共に定期的に会議等を持ち、医師会にもお願いに行きまして、地道に努力をしているところです。
議長	今、委員からご指摘のあった、前回の特定健診への注力については、私が意見を言ったかと思います。受診率が低いというのはずっと以前から言われ続けていることで、確かなかなか上がらないということがあるのですが、令和元年には県とそんなに変わらないほど受診率が上がって、40%を超えたのはこの時くらいかなと思います。コロナで令和2年度に受診率が落ちているんです

	が、その後若干ずつ上がっている中で、上がり具合が低いというのではなく下がっているというのは、非常に危険信号かなと思います。データヘルス計画の目標では 46%ということですし、令和 1 1 年度の目標は 60%、これは県も国も 60%になっているのかなと思います。ここを見据えた時に、あと 5 年しかないので、去年と同じ計画内容ではいかなものかなと思います。先ほど予算の説明で、特定健診に充てるという形で 1 千万円ほど増額になっていたかと思いますが、その使い道について、事業計画にのせる新規事業ではないということですか。
事務局	新規事業に充てるという訳ではなく、昨年度の目標は 43%ということでしたので、令和 7 年度はデータヘルス計画の上で 46%となりますので、その分の予算の計上となっております。
議長	事業計画（案）については、特定健診の受診率アップについて、何か新しいことを、受診率の高い市町に聞くなりしていかなないと、継続して行いながらではなかなか上がらないということは既にわかっていることですので、多賀町などは 5 割を超えていたのではないかと思います。湖南省や野洲市もかなり高い受診率なのかなと思います。できたら何かを検討していただけたらと思います。
事務局	新しい取り組みとして目新しいものはないですが、今年も新たに未受診の方に訪問に行って、未受診の理由を聞いたり、受診をお勧めするという地道な活動を地区を決めて行っているところです。全く健診を受けておられない方にもあたりましたし、過去 3 年くらいはどこかで受けているというまだら受診の方が受診につながりやすいのではないかと検討しながらやっています。今年度の受診者数は来年度にわかりますので、今これがすぐに評価にはつながらないのですが、その評価を見ながら訪問も実施していきたいと思っています。 また、県や国保連合会から未受診者の対策のサポートも受けていまして、長浜市の全く受けていない方の率が、県内の平均よりも高いと言われています。全く受けていない方に、まず健診を受けて欲しいという説明が必要ということが対策の一つかなとサポート事業で助言をいただいていますので、今後の勧奨

議長	する対象を優先順位をつけて実施していきたいと考えています。 ぜひ、令和6年度の結果を楽しみにさせていただきたいと思います。 他にございませんか。 それでは、次に(4)「令和7年度長浜市国民健康保険特別会計（直診勘定）歳入歳出予算（案）について」、事務局から説明をお願いします。
事務局 （地域医療課）	「令和7年度長浜市国民健康保険特別会計（直診勘定）歳入歳出予算（案）について」（事務局説明）
議長	ただ今、事務局から説明がありましたが、ご質問等はございませんか。 他になければ、これをもちまして、令和6年度「第2回長浜市国民健康保険運営協議会」を閉会させていただきます。ありがとうございました。 ====終了====
	時間記入 <u>午後3:50</u>

長浜市国民健康保険規則第7条第2項の規定により下記に署名する。

令和7年2月6日

長浜市国民健康保険運営協議会議長

中嶋 利明

署 名 委 員

三橋 正樹

署 名 委 員

米澤 理雄